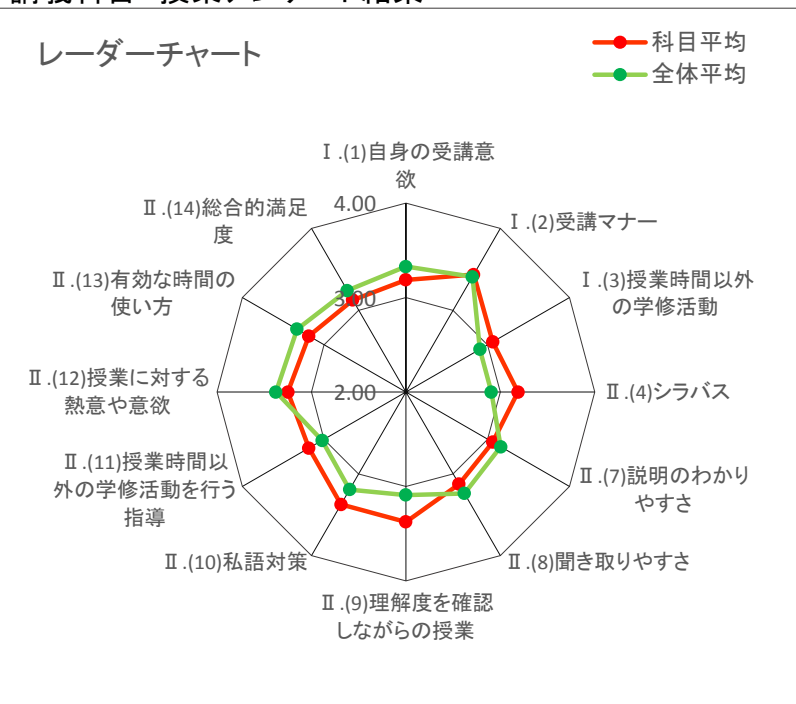
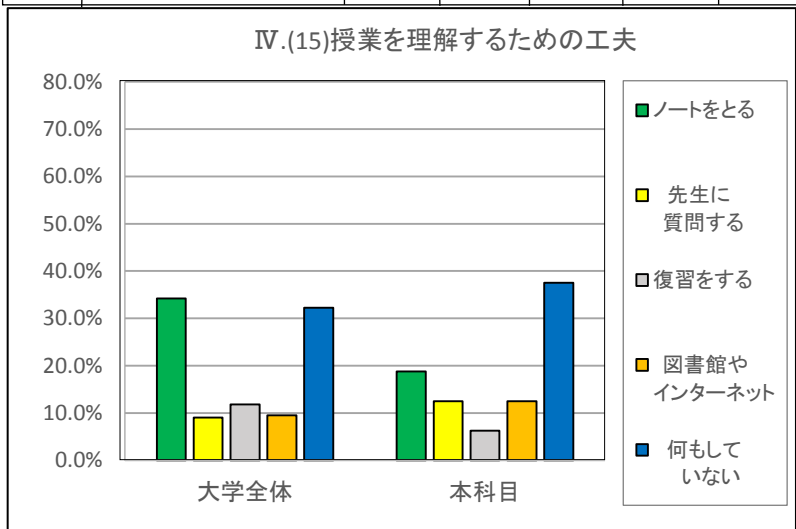


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

| 〈※複数選択可項目〉           | ノートをとる | 先生に質問する | 復習をする | 図書館やインターネット | 何もしていない |
|----------------------|--------|---------|-------|-------------|---------|
| IV.(15) 授業を理解するための工夫 | 18.8%  | 12.5%   | 6.3%  | 12.5%       | 37.5%   |



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

|       |             |
|-------|-------------|
| 授業年度  | 2015年度 後期   |
| 時間割番号 | 22311/22406 |
| 科目名   | キャリアビジネス実務Ⅱ |
| 教員名   |             |

①授業計画の達成度について  
 本授業は、対象が4回生で後期開講(9月下旬開始)であり、開始早々に就職の公式内定が確定する。内定を得た受講生、まだ得ていない受講生それぞれが混在することも配慮しながら、就職内定後から試用期間に関すること、ワークルール、社会人(ビジネス)マナー、仕事への向き合い方といった内容を中心に授業を行った。当初の計画を一定レベルで達成できたと考えている。

②授業の進め方について  
 テキストを使用せず、毎回必要なプリントを配付した。説明したい内容をリアルに捉えることができたり、直観的に理解ができるようビデオ教材も活用した。本学キャリアセンターとも連携し、協力も受けながら進めた。ワークルール、ビジネスマナーに関しては、1回ずつ外部講師に専門的な立場から講義をしてもらった。各回授業の最後に、振り返り等を記述したシートを提出させた。これは受講生自身が授業で得たこと等を確認する機会になるとともに、担当教員にとっては受講生の理解状況や考え方を知る機会となり、あとの授業に活かすことができた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 総合的満足度は、そう思う(31%)、ややそう思う(50%)、あまりそう思わない(19%)、そう思わない(0%)という内訳であった。受講生の中には、留学生も少なからずいたが、彼らの就職事情はとくに配慮したわけではなかった。より多くの受講生に、受講してよかったと意識されるよう、今年度の授業全体を振り返り来年度の授業に活かしていきたい。

|         | 設問No    | 科目平均 | 全体平均 |
|---------|---------|------|------|
| 受講姿勢    | I.(1)   | 3.19 | 3.33 |
|         | I.(2)   | 3.44 | 3.41 |
|         | I.(3)   | 3.06 | 2.91 |
| 講義内容・方法 | II.(4)  | 3.19 | 2.90 |
|         | II.(5)  |      |      |
|         | II.(6)  |      |      |
|         | II.(7)  | 3.06 | 3.16 |
|         | II.(8)  | 3.13 | 3.24 |
|         | II.(9)  | 3.38 | 3.09 |
|         | II.(10) | 3.38 | 3.19 |
|         | II.(11) | 3.19 | 3.03 |
|         | II.(12) | 3.25 | 3.38 |
|         | II.(13) | 3.19 | 3.33 |
| 満足度     | II.(14) | 3.13 | 3.24 |

|             | 本科目平均 | 全体平均 |
|-------------|-------|------|
| 自身の受講姿勢     | 3.23  | 3.21 |
| I.(1)~(3)   |       |      |
| 講義内容・方法     | 3.22  | 3.17 |
| II.(4)~(13) |       |      |
| 総合的満足度      | 3.13  | 3.24 |
| III.(14)    |       |      |